年間授業計画　新様式例

高等学校　令和８年度（４学年用）　教科　保健体育　科目　４年選択体育

教　科：　保健体育　　科　目：　４年選択体育　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　　４学年　　選択者

教科担当者：　関内

使用教科書：　現代高等保健体育（大修館）

教科　保健体育　の目標：

【知　識　及　び　技　能】	基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。
【思考力、判断力、表現力等】	課題に対して論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】	課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組むことができる。

科目　４年選択体育　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的な知識・技能を身に付け、集団競技や対人競技で必要とされる応用的、発展的な知識・技能及びルールの理解、習得を目指す。	課題に対して論理的に考え、他者の意見等を取り入れながら練習やゲームを発案・工夫し、表現する能力を養う。	課題に対して興味・関心をもち、自ら積極的に取り組むとともに、仲間と協調しながら授業を作っていくことができる。自ら生涯スポーツの態度と意識を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元名　球技(ネット型・ゴール型・ベースボール型) 【知識及び技能】 　基礎的な知識・技能においては自己に応じた目標の設定、目標達成のための課題設定をし、その目標に向かう意欲を持たせる。 　集団競技や対人競技で必要とされる応用的、発展的な知識・技能は、練習やゲームにおいて仲間と協調しながら理解、習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 　体力や技能の程度、性別の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむために、練習やゲームを発案・工夫・表現する能力を身に着けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 　自ら積極的に仲間と協調しながら授業を作っていくことで、生涯スポーツの態度と意識を養う。 　主体的に学習に取り組む中で、仲間から学び、仲間を支え、仲間をたたえようとする資質を養う。	１．テニス ２．ソフトボール ３．バレーボール ４．卓球 ５．サッカー（フットサル） ６．バドミントン ７．バスケットボール ８．ハンドボール	【知識及び技能】 　基礎的な知識・技能においては自己に応じた目標の設定、目標達成のための課題設定をがができている。目標に向かって意欲的に取り組んでいる。 　集団競技や対人競技で必要とされる応用的、発展的な知識・技能が、練習やゲームにおいて仲間と協調しながら理解、習得できている。 【思考力、判断力、表現力等】 　体力や技能の程度、性別の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための発案・工夫・表現ができている。 【学びに向かう力、人間性等】 　自ら積極的に仲間と協調しながら授業を作っていこうとする意欲や態度がみられる。 　主体的に学習に取り組むとともに、仲間を意識した学習姿勢や態度がみられる。	○	○	○	24
2学期	単元名　球技(ネット型・ゴール型・ベースボール型) 【知識及び技能】 　基礎的な知識・技能においては自己に応じた目標の設定、目標達成のための課題設定をし、その目標に向かう意欲を持たせる。 　集団競技や対人競技で必要とされる応用的、発展的な知識・技能は、練習やゲームにおいて仲間と協調しながら理解、習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 　体力や技能の程度、性別の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむために、練習やゲームを発案・工夫・表現する能力を身に着けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 　自ら積極的に仲間と協調しながら授業を作っていくことで、生涯スポーツの態度と意識を養う。 　主体的に学習に取り組む中で、仲間から学び、仲間を支え、仲間をたたえようとする資質を養う。	１．テニス ２．ソフトボール ３．バレーボール ４．卓球 ５．サッカー（フットサル） ６．バドミントン ７．バスケットボール ８．ハンドボール	【知識及び技能】 　基礎的な知識・技能においては自己に応じた目標の設定、目標達成のための課題設定をがができている。目標に向かって意欲的に取り組んでいる。 　集団競技や対人競技で必要とされる応用的、発展的な知識・技能が、練習やゲームにおいて仲間と協調しながら理解、習得できている。 【思考力、判断力、表現力等】 　体力や技能の程度、性別の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための発案・工夫・表現ができている。 【学びに向かう力、人間性等】 　自ら積極的に仲間と協調しながら授業を作っていこうとする意欲や態度がみられる。 　主体的に学習に取り組むとともに、仲間を意識した学習姿勢や態度がみられる。	○	○	○	26
3学期	単元名　球技(ネット型・ゴール型・ベースボール型) 【知識及び技能】 　基礎的な知識・技能においては自己に応じた目標の設定、目標達成のための課題設定をし、その目標に向かう意欲を持たせる。 　集団競技や対人競技で必要とされる応用的、発展的な知識・技能は、練習やゲームにおいて仲間と協調しながら理解、習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 　体力や技能の程度、性別の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむために、練習やゲームを発案・工夫・表現する能力を身に着けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 　自ら積極的に仲間と協調しながら授業を作っていくことで、生涯スポーツの態度と意識を養う。 　主体的に学習に取り組む中で、仲間から学び、仲間を支え、仲間をたたえようとする資質を養う。	１．テニス ２．ソフトボール ３．バレーボール ４．卓球 ５．サッカー（フットサル） ６．バドミントン ７．バスケットボール ８．ハンドボール	【知識及び技能】 　基礎的な知識・技能においては自己に応じた目標の設定、目標達成のための課題設定をがができている。目標に向かって意欲的に取り組んでいる。 　集団競技や対人競技で必要とされる応用的、発展的な知識・技能が、練習やゲームにおいて仲間と協調しながら理解、習得できている。 【思考力、判断力、表現力等】 　体力や技能の程度、性別の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための発案・工夫・表現ができている。 【学びに向かう力、人間性等】 　自ら積極的に仲間と協調しながら授業を作っていこうとする意欲や態度がみられる。 　主体的に学習に取り組むとともに、仲間を意識した学習姿勢や態度がみられる。	○	○	○	20
							合計
							70